

令和2年6月11日

保護者各位

上市町教育委員会

感染症対策のもと、熱中症の予防とマスク着用について（第29報）

いよいよ暑い季節が到来し、真夏日の予報も聞こえてきます。

また、梅雨入りも近いためか湿気も高く、体調の維持が難しい日々になりそうです。そして、今夏は、新型コロナウイルス感染症のこともあるため、身体的な距離を保つことと、マスクの着用や手洗いなどが求められています。

こうした条件のもと、急激な運動をするときだけでなく、湿気があることや、強い日差しのもと、マスクを着用し続けていると、誰しものが息苦しくなってしまうます。

このため、子どもたちの熱中症の予防を考えると、

マスク着用が求められるときにも、

*室内では、のどが渇く前に、水分をとり、休憩をとりましょう。そして、息苦しく感じたら、人との距離（2メートル以上）をとり、マスクを外してみましょう。

*室外では、気温や湿度が高くなるので、しっかり水分をとり、日陰などで休憩をとりましょう。そして、息苦しく感じたら、人との距離（2メートル以上）をとり、マスクを外してみましょう。

これらのことを、学校から子どもたちには伝えます。

ご家庭でも、子どもたちには、マスクを着用し続けることで、息苦しく感じることはありませんでしたら、しっかり人との距離（2メートル以上）をとってマスクを外すことができることを伝えていただければと思います。